

私は短距離走の成績から
特待生として陸上部に
いる

最初の頃はトップの成績だったが
突然入部してきたあいつには
何だか勝てないんだよ！
勝てないんだよ！
もう勘弁してくれ！

美幸君またタイム
更新だね！
そのちようしだぞ！

美崎い！
またタイム落ちたぞ！
何やってんだ気合入れろや！

もちろん努力しなかった
訳ではない今までの倍は
勝つために今までの倍は
トレーニングして自己ベストも
更新してきた……

ダッ！

美幸は陸上部のエースで
私も負けずに努力していた。
努力しても彼女に追いつくどころか
引き離される一方だった。

いっつも一緒に
走らせやがって！
これじゃあいつを
光らせる
添え物じゃないか！

私は部活を辞めた

買ったぞ

とにかく今までの自分を否定して汚し犯すように陸上部のユニフォームを着てオナニーしまくった...

結構痛いな
太すぎた？

自分の限界が見えた時
自分がエースの引き立て役に思えて
自暴自棄になって

ふう〜

ふう〜

グリュ
グリュ

M様
自身の限界に悩んでいるようですね。時間のある限り努力されているのは承知しています。自身の限界を感じるなら方向転換してみるのも手です。

私はとある研究をしている者ですが、研究の手伝いをして頂けませんでしょうか？
地味な内容ですが世の中に貢献できると自負しておりますが
その気があればですが
お会いして説明させていただきます。
お返事お待ちしております。

こんな愚痴に誘いメッセージ...
どうせ私の体が目当てだろう！
いいさ...落ちるところまで落ちてやる

くそつたれな部活や
あいつのことを忘れられる
くらい満足させてみる！

私の中でどす黒い物が渦巻き
考えもせずに承諾の返信をした。
:「避妊は絶対にして」と一言添えて。

そんな愚痴をネットに
書き込んでいたら
知らない人からメッセージが届いた

実際に会って見たが
若干若い男性だった
内容はメッセージに
あった研究の協力と
その内容だった
義体には性的機能が
無い為脳が覚えている
性的欲求が満たされ
ない問題を解決しよう
としている事

研究とはいえ
行為に至るし
生身を失うので
責任を取り
パートナーとして
生涯共にすると
言っている…
初対面なのに
何言っただか
思っただけど…

だが…
それもいい…
もっとメチャメチャ
になれる…

サイボーグになるのに
条件があり
脳を抽出させる位の
病気をでっちあげる

サイボーグ化自体が高額だが
丁度良い事に付き合ってる彼氏が
義体を研究して
開発中の義体を提供
後はこの人が責任を取る形で
私を嫁にするという事だ

姑との同居は
嫌よ

機械にして
捨てるのは
絶対許さないから

もちろん
要求通りになるよ

年収は？

しかもこの研究員は年収も
良く良物件だ
年齢もそう離れていないのが
また良く
イケメンではないが
優しそうな人だったし
今の問題を本気で考えている
まじめな人だ

君を被験者にするんだ

僕の人生を賭けて
やり遂げるよ

まずは
生身で楽しめるところまで
楽しんで
妊娠を合図にサイボーグに
なることを決めた

そう…
では初めに
私をメチャメチャに
してもらおうか

彼は「妊娠」という言葉に
考え込んでいたが
手はあるかと自分で
納得して受け入れた



陸上やっつた頃の姿で私を犯して...

といつても下は自分でやっちゃったからせめて

ファーストキスをどうぞ...

モジ

モジ



はあ

男に抱かれるのは初めてなんだ

はあ

ククク

うん

ちゅ



あぁっ!

ずずず

ああ! 熱い感じが中に... バイブより細いけど良いよお!

ああ!
もつと...
もつと突いてえ!
いっぱい出してえ!

ズニ
ズニ

意外と長くかかったかな...
半年ぐらいたったよ
妊娠まで至った

私は機械になる
条件として求めた
妊娠するまで
セックスを毎日
楽しんだ

あつ!
あつ!
奥が
いっぱい!

生理止まったよ
しかも陽性

あつ

あつ

ハア



山中某所

ここは
大手義体メーカーの支援する
研究所で多種の実験している。

これが最後の書類よ
いよいよね

ここでは公表できないテーマの
研究をしていて、成果は今後の
義体開発に役立てるのが目的で
人工衛星からも発見できないよう
工夫されている場所だ

へえ

私...
ここで死ぬんだ
(人間的に)

ちよっ!
縁起でもない!!

脳摘出はここで
熟練の専門家が
やるから
まず失敗はしないよ

美崎が死んだら
自分も後を追うと
ご両親にも
公言しているんだ

これで辛かった人間の
私は消えてなくなる...
ぶっ壊し続けてついに
落ちるところまで落ちたよ

アスリート目指した
私が性的な機械人形に
なるなんて...
ふふ...ふひやははは...

こうして
人間美崎の一生は
終わった

はあ...

はあ...

アッ

起動します

あれ？
完成していないの？

体がバラバラじゃん

無事起動したね
よかった

ここからは
君の協力が必要なんだ

感覚がちゃんと脳に伝わるか
組み立てながら確認しないと
また分解しないといけないからね

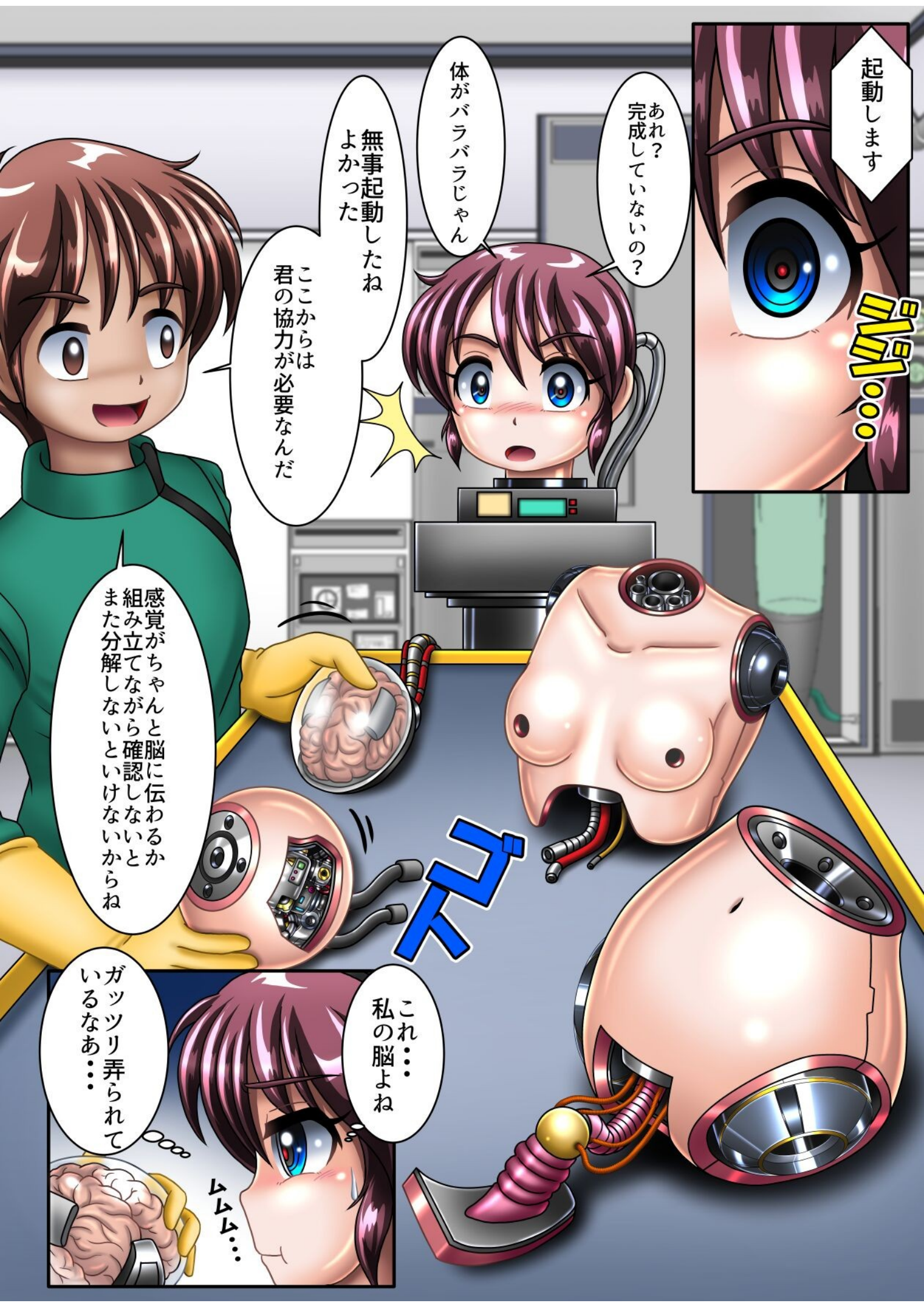
ガツツリ弄られて
いるなあ...

これ...
私の脳よね

ムムム...

ムムム...

ゴト



なんか硬そうね
触り心地が良く無かったら
あまり抱いてくれないから
心配ね

見た目は
今後の課題だけど
表面の材質は今までより
良くなっているよ

光沢はあるけど
柔らかく
表面は触り心地が
良くなっているよ

放熱ジェルで
覆われているので
体温として暖かく感じるし
問題は少ないと思うよ

あ……

ほらね君の生身と
同じくらいの柔らかさだよ



足を取り付けるね

どう？
足の感覚はある？

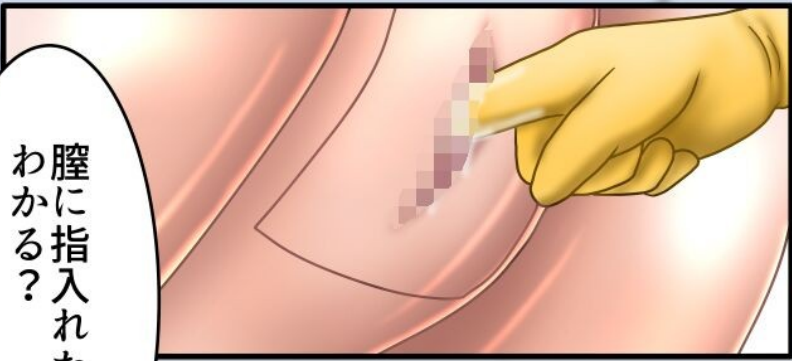
うん
あなたに掴まれている
感覚があるよ

グ
ス

じゃあ
足が動くか確認しようかと
自分の足を見ながらやると
やりやすいよ

あ…動く
普通に自分の足だよ






膾に指入れたけど
わかる？

う…うん
生身の時と同じだよ
今動かしているでしょ？

動かしているよ

じゃあ
ここはどこ触っているか
わかる？

く…
クリトリス…



恥ずかしいなあ
もう…



高速充電装置なんだけど
脳に埋め込んだ装置が
影響して...

この装置はね



ひいあああ!

絶頂状態が連続して
起きる副作用があつて
君にも体験して欲しくて
やってみるんだよ



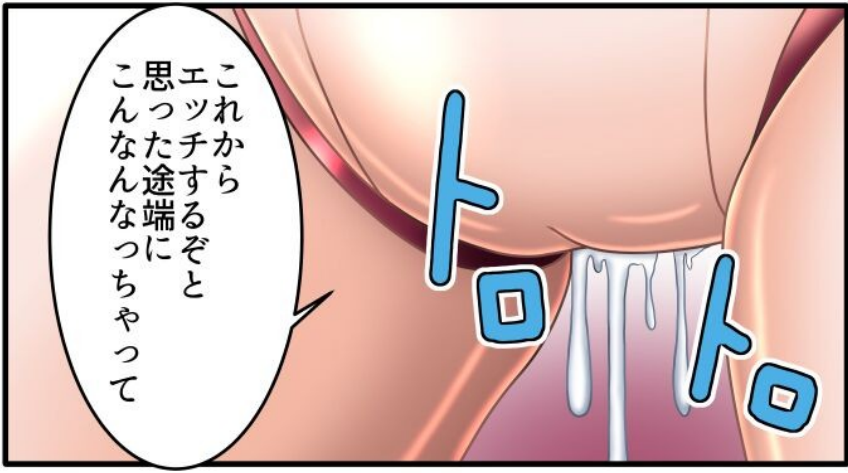
ギョウギイイイ!



き・気持ちいい!
さつきから何度も
い・イカされるう!

ハア





これから
エッチするぞと
思った途端に
こんななんなっちゃって



これは故障じゃないね
多分興奮度で量を
調整しているけど…

理論値と実際の
個人差でだいぶ違うのかな
大丈夫
一緒に調整していこう



性交時の刺激で
潤滑液を出すように
調整するよ



あの…
ちよつと漏れているん
ですけど…

これって
故障なの？



もうかなり濡れているから

いきなり入っても大丈夫ね



どう？
生身と違う感覚？

あーっ!
生身と同じだよ
ちやんと入ってきている
のがわかるよっ!

ザンズー!



こつちも君の体温や入れた時の感触は
ほぼ一緒なんだけども……
何か言いたそうだね

この体は処女だよね
パイプ初めて入れた時は
ちよつと痛かったかも



ああっ
この痛み！

そうか
1回目は痛みに寄せて
回数毎に少し減らすか

あの時と一緒に
凄くいいかも

スス
うう
うう
！

シ
シ
シ



してる感じがする？
違和感があれば言ってる？

ハア

ハア

うん…
あなたとしてた時と
同じだよ



乳首の感じは
どうかな？

う…うん
感じる…よ

はあ

ああ…
気持ちいい

はあ

ちゅ



ここからは
オリジナルの機能の
実験で...

これから美崎の中に
出すけど
ビツクリしないでね

あっ! あっ!
いいよ出て!

ハア

ハア



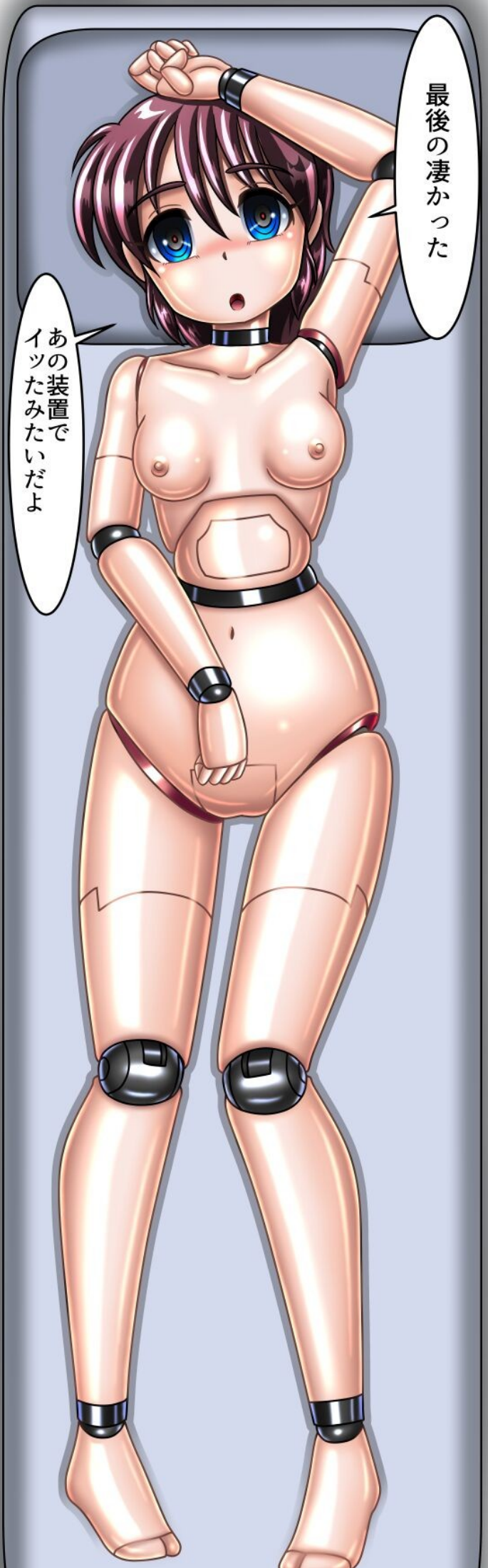
ひゅっ!

ドサ

あ...あ...

中に出されると
センサーで脳を
絶頂状態にするんだ







うあああ!

ひゅっ!



メンテナンスメニューの
腔内洗浄を選んで

状態表示機能で
視覚に見える
制御パネルはタッチして
操作できるよ



あま...
ひゅっ!

ハア

ハア

これなら
必ずやりたくなるし
忘れることは無いでしょ?

オリジナル機能の
二つ目で
洗浄と同時にイク仕掛けさ

ど

ぶい

ど
ぽあ



大事なものを
渡しておくよ

これは？

非常用発電機の
ネジ巻きだよ
充電設備の無いところで
電池切れ起きたら
大変だよ

つまりゼンマイで
最低限の電気を発電
させる仕組みなんだ



これは？

あ……しまった
まだ検討が必要だね



ちよつと……

自分で回せないよ

カマカマ



軍用ねえ……

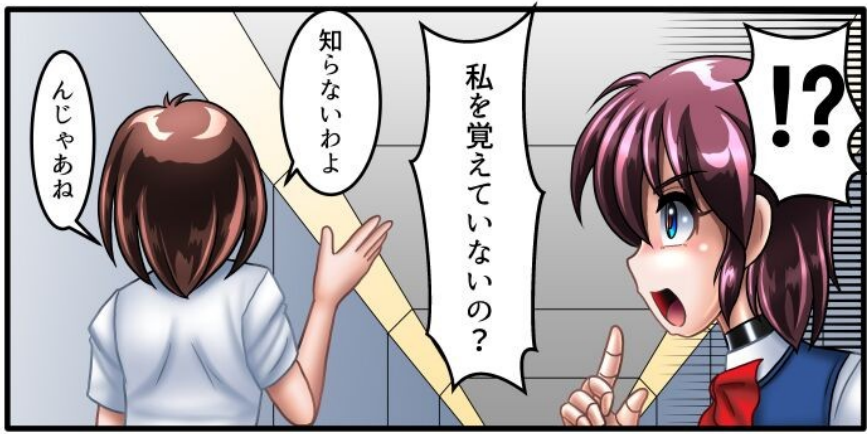
軍用のパーツで
他の研究者が作った
物なんだ
危ないから元に返して
君の所有手続きと
レポート提出してくるから
ちよつとそこで待ってて



自宅に戻ったら
今後の生活と
メンテナランスについて
話し合おうか

あ!?

美幸!!

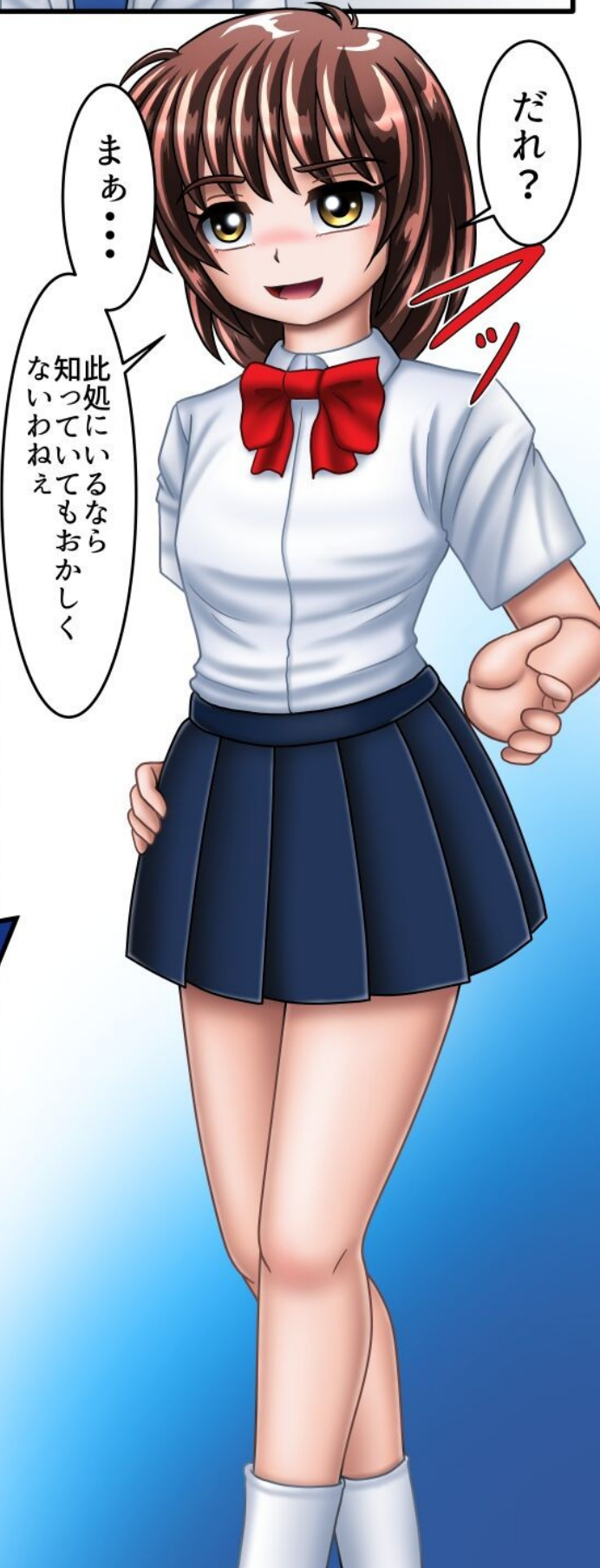


!?

私を覚えていないの?

知らないわよ

んじゃあね



だれ?

まあ……

此処にいるなら
知っただって
ないわねえ



知り合い?
彼女は別の担当が管理して
確かテーマは
「義体と生身を見分けられない」
だったかな

僕は関わっていないので
良く解らないけど
思っただけあの成果を美幸にと

な……
なんだとお……

チ……チートじゃねえか
糞野郎!
道理で速い訳だ
しかも一緒に走った
私を覚えていないだとお!



ああっと
暴発したあ！



失った物が多すぎるけど
美幸に一矢報いたので
かなりすっきりした
ちなみに美幸もこの後
陸上を辞めたそうなの

美幸のチートのせいで
私が苦しめられた事を
彼に話したら
なんとか丸く収めてくれた
ごめんね

ああ！
急いで処置室へ

ちよっ…
いつのまに！



3年後

ただいま

髪型変えて
パージョンアップ
しました

ママ？

そうだよ
美優のママだよ

すまない
美崎
3年も言えなくて

おかえり

あ……
その子は？

まさか……

あの時の？

3年前生身を捨てた時に
人工子宮を研究していた同僚に
受精卵を託していた

秘密にされていたのは
失敗の可能性があり
3年の経過観察をさせる条件があり
実験は成功した
そして
私たちに引き渡される事となった……

やがて
人工子宮の成果は
「歩佳」という被験者により
義体でも生殖が可能になる
成果となり

いずれ美崎や他の
サイボーグたちにも
搭載されるようになった。

END

